

2018

JAしまねびより 12

December Vol.33

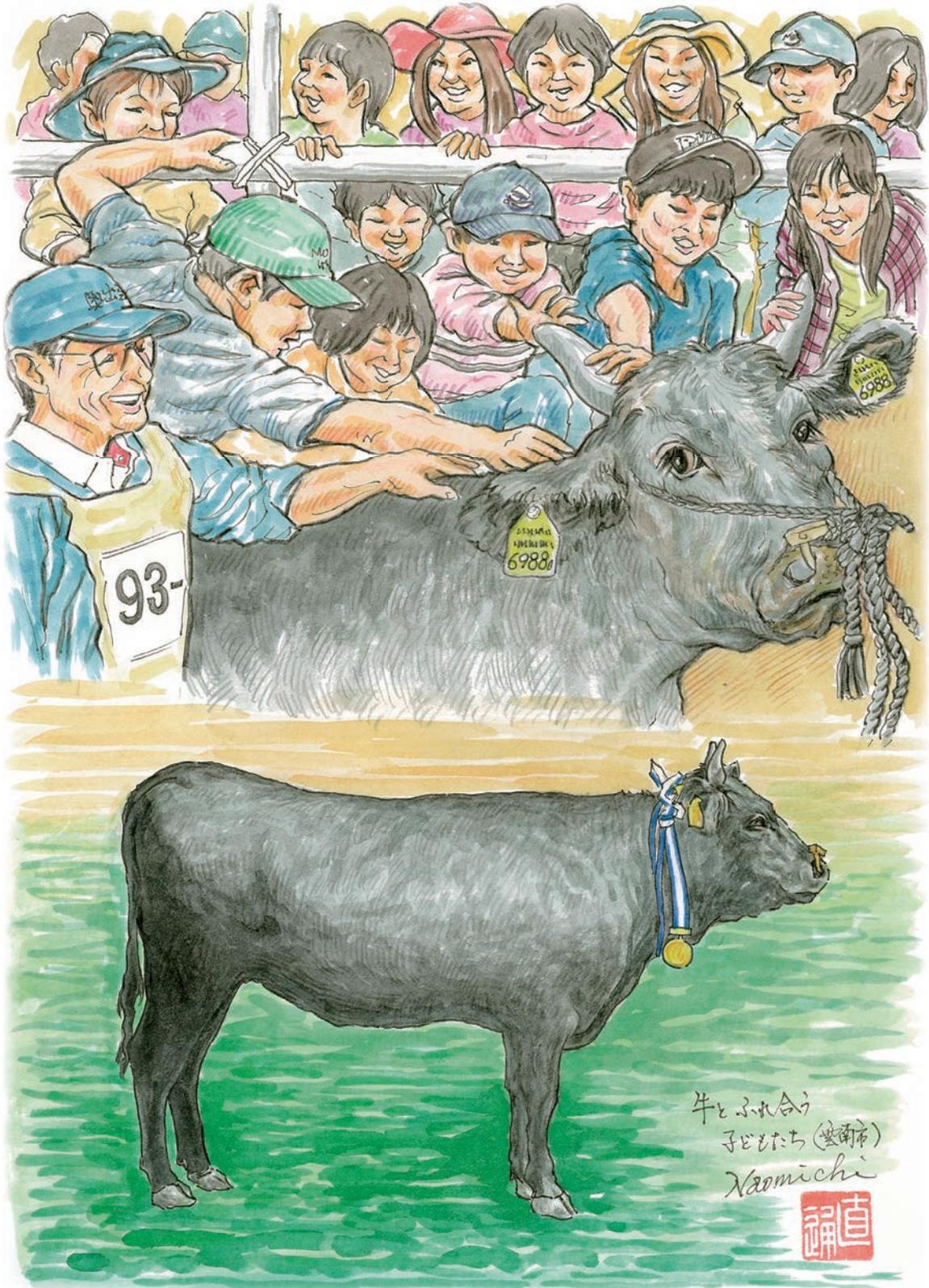
特集

島根のいいもの再発見!! 「雲南市 みどりちゃん」 雲南地区本部

来月の
外勤日は

1月19日(土)

— 臨時総代会開催 —



牛とふれ合う
子どもたち(雲南市)
Naomichi



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー



素敵な笑顔とお話に、愛情を込めた野菜づくり、地域づくりへの想いをひしひしと感ずることができました。

【雲南市 みどりちゃん】

12月は、雲南地区本部。雲南市掛合町で、水耕栽培による「みどりちゃん」ブランドの野菜の生産に取り組む、(有)だんだんファーム掛合、代表取締役社長・香川昇司さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした香川社長

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



標高約200m、掛合町の日照条件の良い山間にだんだんファームのハウスは立ち並んでいる。

平成14年に町内の建設業者の経営者6人と賛同者13人とで「もつと元気な町づくり」に貢献しよう」と、だんだんファームを設立しました。今年で16年目になり社員5人パート12人で野菜の生産をしています。すべての野菜を水耕で栽培しており細ネギやミニセロリ、サラダホウレン草、サラダ水菜を取り扱っています。みどりちゃんシリーズを生産している農家は現在、12戸・計2ヘクタールで生産しており、このうち約半分の出荷量を当社が担っています。ハウスは合計18棟、年間の生産量は細ネギが約53t、ミニセロリ約6t、サラダホウレン草約51t、サラダ水菜約32t前後を生産。県内をはじめ関西や山陽方面に出荷しています。

農業経営をはじめたきっかけや概要を教えてください。



薄膜型で育てられるサラダホウレン草



湛液型で育てられる細ネギ

水耕栽培はどのようにして行っていますか？

ハウス18棟のうち細ネギ・ミニセロリ用に8棟、サラダホウレン草・サラダ水菜用に8棟、それぞれの育苗用に各1棟使用しています。幅8・5m、長さ67mのハウス内に高床の栽培ベンチを設け、一定間隔で穴を空けた専用の発



緑の絨毯（じゅうたん）という表現がピッタリなほど、衛生的に管理されたハウス内に作物の緑が映える。

泡スチロールパネルを敷いて穴に苗を植えます。細ネギとミニセロリは根を培養液に浸す湛液型（たんえき）で、サラダホウレン草とサラダ水菜は培養液を浅く流し続ける薄膜型（はくまく）を採用しています。水耕は春夏秋冬、年間を通して栽培できるほか土耕に比べて1.5倍程度、成長が早いとされています。そのため1年で栽培する回数を増やすことができ、細ネギ・ミニセロリでは年間7回余り、サラダホウレン草とサラダ水菜は17〜19回前後、繰り返し生産しています。

水耕栽培のメリット、デメリット、こだわっていることなどありますか？

メリットとして水耕栽培は、季節にとらわれることなく温度管理することにより一年中栽培することができ、デメリットとしては、設備

投資に費用が掛かりハウス内の温度、水温、送風機等を管理するための光熱費用が周年で必要になってきます。また狭い場所で栽培するので、病気が発生するとハウス内に広がるため水質やハウス内の管理を徹底しています。

また、野菜の価格変動等により、出荷できないリスクを軽減するため、細ネギ、ミニセロリ、サラダホウレン草、サラダ水菜と品目を分散し計画的に生産しています。平成23年には優れた品質と安全性を第3者機関の判断をもとに県知事が認証する「美味しまね認証」をみどりちゃんグループ全員で取得しました。手洗い、ハウス内の清掃など徹底した衛生管理を行っています。サラダホウレン草やサラダ水菜などは悪い雑菌が付くと病気が発生するので、水道水（他の生産者は水質検査を行った地下水）を原水に使用。栽培当初から太陽熱システムを活用し60℃の温水で殺菌消毒し、できるだけ農薬を使わないように工夫しています。

水耕で育った野菜は味の違いはありますか？

水耕の野菜は柔らかくて癖のない味になります。サラダホウレン草やサラダ水菜は生のままでも食べられるので「サラダ」という名前を付けています。ネギも辛味が少な



水耕栽培された作物はとにかく綺麗で根っこまで真っ白。



生野菜が少し苦手な取材班も試食させてもらい、そのうまさに納得。

みどりちゃん 一口メモ

雲南地区本部では水耕野菜のブランドとして「みどりちゃん」を創設し、生産農家全員で品質の良い製品を安定供給するため、産地全体で品質向上、栽培マニュアルの統一や計画的な生産、販売促進等を戦略的に推進している。平成20年にはJGAP（日本版の適正農業規範）の団体認証を受け、現在は128項目にわたる基準をクリアした「美味しまね認証」を取得、安全野菜の生産に邁進している。標高200m余りの中山間地域での大型水耕栽培に取り組むだんだんファームは地域の雇用と産業創出を生み出し、今後の更なる活躍が期待されている。



今後の抱負や展望を聞かせてください。

水耕栽培には、1年を通してまんべんなく管理する必要があり、逆を言うと周年で仕事があるという良さでもあります。当社の社員は20

く手巻き寿司の具として生のままスティック状で使っているだけ。サラダや蒸し鍋、野菜しゃぶしゃぶなど老若男女問わず家族の皆さん全員で食べてもらえようと思います。以前、地元の小学3年生全員にサラダ水菜やサラダホウレン草を食べてもらったことがあります。ホウレン草が食べられない子供でも食べるようになりました。イメージとしては5月の山菜の新芽に近い感じでしょうか。味や食感のほかに、根っこを切ってサッと水洗いするだけで食べられる「手軽さ」があり、お客さんにも喜ばれています。



地域の雇用と産業創出。香川社長の熱い想いが着実に根をはりだしている。

30代の若い世代で構成しています。将来的には全員に任せる施設を作って永続的に携わって欲しいと考えています。当社のモットーである「人を幸せにする野菜づくり」は働く人のため、美味しい野菜を心待ちにしている消費者のため、という想いからです。「みどりちゃん」ブランドの野菜を今後も大切に作り続けていこうと考えています。



議長団 (向濱総代(左)、熊谷総代)

当日は、総代定数1,000人(欠員11人)に対し、963人(本人出席541人、委任状5人、書面出席417人)の出席。議長団に向濱樽幸氏(隠岐とうぜん地区本部)、熊谷直道氏(石見銀山地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、運営体制改革にかかる定款変更等の臨時総代会議案が可決承認されました。

開会にあたり竹下組合長は「6月の総代会以降、協議を重ね本日の運びとなった。ご承認をいただき、組合員目線の改革をすすめたい」とあいさつしました。JAしまねでは、平成30年6月24日の通常総代会で「運営体制改革の取り組みについて」の決議により、改革の骨子とスケジュール等の承認を受け、平成31年6月通常総代会での役員改選以降の新体制を目指して検討・協議をすすめてきました。

この経過を踏まえ、この度の臨時総代会では定款の変更を議案として提出し、可決承認されました。主な内容は、次のとおりです。

- **役員定数の削減**
理事65人を40人に、監事9人を6人に削減します。(うち常勤理事は33人を17人に削減します)
- **常勤理事体制**
常勤理事を本店に5人、各地区本部に1人(出雲地区本部は2人)配置します。また、本部長を補佐する役割として、くまびき地区本部および雲南地区本部へ執行役員を各1名、全ての地区本部へ統括部長(兼務)を配置します。
- **運営委員会の強化**
組合員の意思反映の重要な組織として、地区本部運営委員会を強化することとし、多様な組合員の意見が反映されるよう、役割を再確認するとともに構成の見直しを図り、また委員会の運営を報告中心から意見交換中心の運用となるよう見直します。

この度の議案の可決承認を受け、JAしまねは、厳しさを増す諸情勢のなかで、新たな体制のもと、組合員の意思反映・議論の場を確保しながら、迅速・的確な判断・意思決定を行います。また、協同組合としての民主的運営と健全経営のバランスをとりながら、1JAとしての効率化、統合メリットの一層の発揮に向け、新たな運営体制を構築し、スピード感のある改革と、組合員へのサービス向上に努めてまいります。

臨時総代会 Q & A

質問… 役員年齢制限について、内規では「70歳」と定められているが、現在の農業従事者の平均年齢71歳を踏まえ、定年延長について検討してほしい。

回答… 統合以前の状況や各県の状況を考慮し、70歳とした経過があります。今後、変更が必要な状況となった際には検討いたします。

質問… 非常勤役員削減数が少ないように感じることがある。

回答… 非常勤理事についても半数程度の削減を行います。女性層の意思反映のため女性枠を拡充し、また若年層の意思反映のため青年枠を設けています。皆様の意思反映を考慮した運営体制を目指していますので、ご理解願います。

質問… 運営委員会を再構築するところだが、現在どのような問題があるのか。

回答… 地区本部執行部からの報告事項が中心となっている現状から、運営委員会を通して地域の声を執行部へ投げかけるという本来の姿とするため、再構築を図るものです。

質問… 組合員の世代交代が進むなか、組合員が離れていくことの無いよう、今回の改革が運営に負の資産として尾を引かぬよう、協同の精神のもとでよりよい島根の農業を目指してほしい。

回答… 地域に根差した農業、儲かる農業の実現、地域組合員の繁栄に向け、まずは身を切る改革を行わせていただきます。組合員の皆様に、引き続き統合メリットを受けていただけるよう、健全経営を堅持する仕組みを作り上げてまいります。

この他にも幅広くご意見をいただきました。



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

【邑南町】 鵜瀬 頼秀さん・敬子さん

鵜瀬さんは邑南町で、園芸作物（露地・施設）を中心に農業経営をしています。

平成26年に、邑南町が主催しているU・Iターン者を対象とした農業体験に参加したことをきっかけに、大阪市から邑南町に移住しました。農業法人や園芸農家での研修を経て、平成29年1月に夫婦で就農しました。もともと畜産経験があったため、水田放牧を行っている農業法人で構成員として畜産経営も手伝っています。



野菜栽培の経験はなかったため、町内の園芸農家の元で研修を積み、地域住民と交流を図るなかで農地を確保し、野菜の栽培をスタートしました。本格的に就農するにあたってハウスが必要と考え、JAしまね農業振興支援事業施設等整備支援を活用し、平成28年にハウス2棟を整備しました。現在、施設内ではキュウリを中心とした作物の栽培をしています。露地では、なす、葉物野菜、タマネギなど多品目の栽培に挑戦し、どの品目の収益性が高いか、夫婦で作物分担を行いながら日々研究をしています。

今後は個人のハウスの増棟や経営面積の拡大を図り、農業法人の水田放牧にも引き続き携わり、地域と一体となって営農に従事していきます。

全組合員調査のお願い

組合員の皆さまの ご意見をお伺いする 取り組み



JAでは平成31年から全ての組合員の皆さまを対象とした全組合員調査を実施します。

調査では、現在JAが取り組んでいる自己改革に対する組合員の皆さまの評価をお伺いします。

組合員の皆さまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員のJA事業利用規制のあり方などの検討に向けても重要となります。

つきましては、全組合員調査への組合員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

理事会情報（10月30日開催）

協議事項

- ①大口貸出金の承認について
- ②平成30年9月末決算について
- ③業績還元のお考え方について
- ④次期中期経営計画（平成31～33年度）における本店損益配賦基準について
- ⑤職制規程の一部改正について
- ⑥農林中央金庫への劣後ローンおよび後配出資の対応について
- ⑦出資口数の減少（減口）の承認について
- ⑧行方不明組合員等の脱退手続きに係る資格確認について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

雲南

長期格納前に農機点検 鍋山アグリサポーターズ

雲南市三刀屋町鍋山地区の若手農業者らが組織する鍋山アグリサポーターズ（NAS）は11月4日、農業機械の長期格納前に点検講習会を開きました。

雲南地区本部農業機械課の難波博貴職員がコンバインやトラクターのセルフメンテナンスの項目を解説し「講習内容をもとに点検してほしい」と呼びかけました。

NAS代表の柳原昌広さん（53）は「農業機械の故障や不具合は、多大な機会損失にもつながる。自分たちの財産を守るためにも怠らないようにしたい」と話しました。

同地区では一昨年に、鍋山担い手ネットワーク協議会が設立され、組織や集落の枠組みを超えた連携を図り、農業生産活動の体制整備を進めています。今春6月には新たにNASを設置し、担い手育成に向けた講習会などの充実化を目指しています。



トラクターのメンテナンスについて解説する難波職員

隠岐

隠岐の島町 いきいき祭りでのぎわい

11月25日（日）、隠岐の島町、隠岐島文化会館において「いきいき祭り」が開催され、隠岐地区本部からも参加いたしました。

当地区本部からは、「しまね和牛」および管内で生産された特別栽培米「島の香り隠岐藻塩米特選さぬむすめ」のPRのため、しまね和牛の鉄板焼きと隠岐で飼育された闘牛肉と藻塩米を使用した牛丼を格安で提供しました。おいしい黒毛和牛肉を食べられるとあって長蛇の列となり、お昼時には完売するほど盛況でありました。また、同会場において隠岐の島町畜産共進会を開催し、田中美砂子さん（隠岐の島町都万）飼育の繁殖若雌「たかやす」号がグランドチャンピオンとなりました。



くにびき

くにびき農業法人会 児童養護施設に新米を寄贈

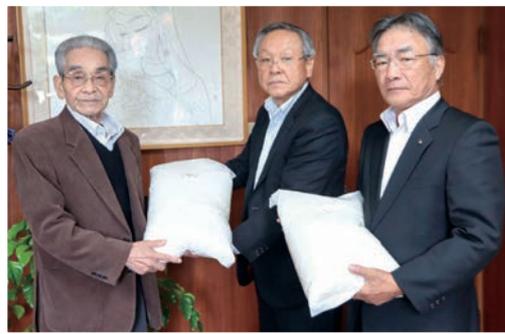
くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は10月30日、児童養護施設双樹学院（小林康熙院長）へ地元産の新米348キロを贈りました。

同会は、くにびき管内の17組織で構成されており、2011年から地域貢献活動の一環として、各法人に米の提供を呼び掛けて同学院に新米を寄贈しています。

当日は、農事組合法人のぞみの里古志ファームの長野博代表理事組合長と農事組合法人林本郷の福岡泰正理事が代表して訪問。新米10キロ入りの袋を小林院長に手渡しました。

小林院長は「育ち盛りの子が多く、お米の寄贈はととてもありがたい。子ども達には感謝して食べてもらいたい」と謝辞を述べました。

同会は引き続き、双樹学院に新米を贈呈します。



やすぎ

おむすびでニコニコ

JALしまねやすぎ女性部が、地区本部の各支店でJA職員などへ感謝の気持ちを込めておむすびを振る舞いました。米の消費拡大のためJALしまね女性部が取り組む「ニコ（2個）・ニコ（2個）おむすび大作戦」の一環として、やすぎ女性部は「おむすびバイキング」を企画しました。

島根県産つや姫の新米を使用し、定番の塩おむすびや昆布おむすび、ちょっと工夫をこらしたカリカリ梅おむすびやゴーヤの佃煮入りおむすび、今が旬のサツマイモおむすび、豪華なたらこおむすびやサザエの炊き込みご飯おむすび等、各支店でオリジナリティーあふれるおむすびに加え、安来産野菜を使用した具たくさん汁等を考案し振る舞いました。食べ終えた職員は「おいしいおむすびでこれからの業務に励めます」と話しました。



斐川

そば「出雲の舞」収穫

11月8日、斐川地区本部が管理する約5aの圃場で、今年の8月に種を蒔き、約70cmに成長したそば「出雲の舞」の収穫作業を行いました。くらしの活動事業の一環として「自分達で栽培し、収穫したそばを打って美味しく食べよう」と企画され、同町のそば生産者である糸賀充さんを講師に迎え、そば好きの地域組合員6名とJA職員が鎌を使って刈り取り、束にしたものをはで場に干していきました。台風による影響で倒伏している箇所も見られましたが、順調に成育し、たくさんの実をつけたそばが出来ました。参加者は「実際に種を蒔き、収穫することは始めて。汗を流して作った分、そばを打って口に入れるのが楽しみです」と期待を込めていました。今後は、2週間ほど乾燥させた後、脱穀したそばの実を唐箕を使って選別する予定となっています。



刈り取ったそばを束にしていく様子

隠岐 どうぜん

海士町産業文化祭開催

11月17日・18日の両日、海士町役場周辺を会場として、第48回海士町産業文化祭が開催されました。会場には初日から祭りを盛り上げようと沢山の出店が並び、海士支店も地元のJAらしさを意識した、地場産農産物の米・もち米・みかんや、JA農産加工場で製造した赤飯・餅などの加工品を販売しました。また特設会場では、農業機械の展示・販売が行われました。2日目には、隠岐開発総合センターで、「はくさい・だいこん・ねぎ」の3品目による野菜品評会が行われ、外観の美しさ等の審査基準による品目ごとの金・銀・銅賞が発表されました。さらに、役場庁舎前では海士町畜産共進会が開催され、畜産農家自慢の12頭の子牛が出品されました。厳正な審査の結果、昨年に続き戸嶋正史さんの愛牛「ぶく号」がグランドチャンピオンに輝き、見事2連覇の栄冠となりました。肌寒く雨も心配されましたが、賑やかな産業文化祭となりました。



石見銀山

農青連盟友が農大生に ポン菓子作り指導

JAしまね石見銀山青年連盟は11月8日、大田市内のJA米倉庫で、島根県立農林大学校の学生19名にポン菓子作りを指導しました。

同校は11月に開催するイベントで、ポン菓子を初めて販売するため、地元の農青連に指導を仰いだものです。

農青連が作るポン菓子は、JAふれあい祭での人気商品となっています。

この日は、水飴の作り方やポン菓子機の使い方など盟友が丁寧に指導しました。

農青連では、農業や組織のあり方を内外にアピールする「ポリシーブック」を制作しており、後継者育成の一貫として「農大生との交流」を活動計画として掲げています。

竹下幸二委員長は「今までありそうでなかった交流なので機会が持てて嬉しい」と語りました。

農青連は今回の交流をきっかけに農大生との座談会等の開催を検討中で、組織や大田市の農業に関心を深めてもらう機会を増やしていきます。



ポン菓子の作り方を指導する農青連盟友

出雲

強盗対応訓練実施 防犯への意識高める

出雲地区本部は10月25日に西田支店、10月29日に上津支店で強盗対応を想定した訓練を実施しました。この訓練は非常時に冷静な対応ができるよう、出雲警察署と連携して各支店で定期的を実施しているものです。

訓練は、強盗に扮する警察官が刃物を突きつけて人質を取り、現金を奪って逃走する想定で実施。大声で脅され続ける中、職員はそれぞれの役割に従い冷静に対応しました。訓練後、警察署の方からうまく対応できていた点や注意すべき点を総括いただき、利用者様、職員の安全を最優先に考えて対応するよう指導を受けました。

上津支店の福田哲也支店長は「強盗役の予想外の行動もあったが、職員も落ち着いて対応してくれた。いろいろな状況を想定できた」と話しました。



人質に取られる福田支店長

西いわみ

法人が学校給食用に お米を無償提供しました。

津和野町の農事組合法人で作る「わくわくつわの協同組合」（理事長糸賀盛人）は10月31日、同町奥ヶ野の「おくがの村ライスセンター」で学校給食用米の贈呈式を行いました。津和野町内の小中学校へ3トンのコシヒカリを無償提供します。

この量は、町内児童生徒約400人の年間消費量の3分の1に相当します。

贈呈式では、糸賀理事長が「農業の大切さとふるさとの味を覚えてほしい」と、町立木部小学校児童に手渡し、お礼に児童らが歌をプレゼントしました。

お米は組合に加盟する12の法人が提供し、JAしまね西いわみ地区本部が精米し各学校に配ります。



贈呈式に出席した児童らに、食の大切さを説く糸賀盛人理事長

島根おおち

女性部腹部超音波検診

島根おおち女性部桜江支部は11月16日と22日、健康管理活動として桜江営農生活事業所駐車場で腹部超音波検診を行いました。腹部超音波検診は血液検査ではわかりにくい各臓器の状態を検査するもので、痛みもなく簡単に検査を受けられることから、当初は1日で行う予定の検診に56名の申込があったため、急遽2日間に分けて検診を行うこととなりました。22日には川本支部でも検診を行い、三原公民館にて12名が検診を受けました。

また16日には、腹部超音波検診実施に合わせ、金融共済部と組合員課で胸部CT検診も同時に行いました。胸部CT検診には女性部からの声掛けもあり、男女合わせて22名の方が受診しました。

会場内では、「検診は必ず受けるようにしている」、「検診を受けることで安心できる」と言った声も聞かれ、島根おおち女性部桜江支部の田野部長は「多くの方に検診を受けてもらえてよかった。行政機関等でも行われているため受診の機会は多くなっているが、今後も部員の健康管理のため定期的に健診を行っていきたい」と話しました。



本店

各地で共進会を開催

●西部地区子牛共進会

10月26日に西部家畜市場で平成30年度西部地区子牛共進会を開催し、西部地域から選抜された肉用雌子牛18頭の出品がありました。

審査の結果、最優秀賞には、益田市の佐々木恵美さん出品牛「こはる号」が選ばれました。



最優秀賞に選ばれた 佐々木さんの出品牛「こはる号」

●島根中央子牛共進会

10月31日に島根中央家畜市場で平成30年度島根中央子牛共進会を開催し、東部地域から選抜された肉用雌子牛39頭の出品がありました。

審査の結果、各区の優秀賞首席は1区奥出雲町の部田泰久さん出品牛「あいか号」、2区飯南町の竹田原護さん出品牛「やまゆり号」が授賞し、竹田原さんの「やまゆり号」はグランドチャンピオンにも選ばれました。



グランドチャンピオンに選ばれた 竹田原さんの出品牛「やまゆり号」

いわみ中央

「柿の日」イベント

～いわみ中央西条柿生産組合品評会 力作並ぶ～

いわみ中央地区本部は、10月26日（金）の「柿の日」、きんさい市場黒川店前で、西条柿生産組合主催の品評会を行いました。一年間丹精込めて栽培された西条柿（2.5kg箱）31点が出品され、関係機関の厳密な審査が行われました。今年は、夏の猛暑に干ばつ、9月以降の長雨により栽培管理が難しい状況でありましたが、出品された西条柿はどれも甲乙つけがたい品質でした。審査の結果、上位5名の方が見事に入賞されました。

また、当日は品評会に出された品を即売し、消費者へ西条柿のおいしさをPRしました。

稲垣薫生産組合長は、「今後も品評会を継続し生産者の栽培技術向上に努め、消費者へ西条柿のおいしさをPRしていきたい」と意気込みを語りました。

- 最優秀賞 太田 靖男(田橋町)
- 優秀賞 串崎 美之(東平原)
- 優良賞 平木 正美(東平原)
- 努力賞 原 征四郎(周布町)
- 努力賞 稲垣 薫(田橋町)



最優秀賞を受賞した太田さん

タテのカギ

- ①障子よりは破れにくそうな建具
- ③彼は——東西の文学に詳しい
- ⑤素振り中のバットが切るもの
- ⑥テンサイなどから作られる調味料
- ⑦漫談家が巧みな——で場を沸かせた
- ⑨カキやタイラギ、トコブシなど
- ⑪——考査。——手当
- ⑬寒い日には氷が張ることも
- ⑮平成31年の十二支は
- ⑰鬮にに使われる鳥。漢字で書く
- ⑲農具や収穫物を入れておく建物
- ⑳壁の——から風が吹き込んだ
- ㉒旅客機に乗ってためる人もいます

ヨコのカギ

- ①輪郭を描いた紙に目や鼻などのパーツを並べて遊びます
- ②1、2、3や一、二、三など
- ③『春の海』や『六段の調（しらべ）』を奏でる楽器
- ④小銭入れに入れる物
- ⑥鹿児島産焼酎の原料の多くはこれ
- ⑧空からちらちらと降ってきます
- ⑩山田太郎さんだったらT・Y
- ⑫怒ると頭に生えるかも
- ⑭車窓を流れていくもの
- ⑯剣道で使う武器
- ⑲ご来光を見るために登る人もいます

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	5	7		13		20
2				14	17	
		8	11		18	
	6			15		
3			12			21
4		9		16	19	
		10				

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3
JAしまね 斐川地区本部 組織広報課「クイズ」係
平成31年1月5日（土）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「トシワスレ」

フ	レ	ゼ	ン	ト	ワ	タ
タ	ン	シ	ラ	イ	ス	
イ	ス	シ	ン	ゴ	ウ	
ナ		フ	ワ	ク	ケ	
ワ	ツ	ク	ス	ベ	ツ	
シ	タ	ビ	リ	サ	ル	
ロ		キ	リ	オ	ト	シ

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

冬のかゆみ対策

冬になると、多くの人が皮膚のトラブルに悩まされます。この時期は空気が乾燥するため、皮膚から水分が失われてしまい、乾燥やかゆみ、湿疹などにつながります。今回はそんな冬の皮膚トラブルから、かゆみについて日常生活でできる対策を考えていきます。

・入浴
熱い風呂や長湯は、血行がよくなることで神経が刺激され、かゆみにつながるため注意が必要です。また、入浴すると皮脂が溶けてしまいます（皮脂は天然のクリームで、皮膚の水分が蒸発するのを防いだり、細菌や刺激物質などが体内へ侵入するのを食い止める役割があります）。お湯の温度が高いほど溶けるスピードが早まります。そのため、お湯は39～41℃で、つかるのも15分以内が望ましいです。

体を洗う時も、タオルでゴシゴシすると角質層（皮膚のバリア機能）を落としてしまいかゆみの原因になります。基本的には石鹸をよく泡立て、手で優しく洗います。

・保湿剤
保湿剤は1日1回塗るようにします。塗るタイミングは、入浴後10分以内が望ましいです。皮膚の乾燥の程度によって塗るものを変えるとうよいです。ローション↓乳液↓クリーム↓ワセリン・軟膏の順に保湿力が高くなります。

・暖房器具
部屋を暖めると空気が乾燥し、皮膚も乾燥しやすくなります。暖房を使う時は同時に加湿することも大切です。こたつや電気毛布も皮膚の乾燥につながります。

・衣類
肌着や衣類でも、素材によっては皮膚を刺激してかゆみを強くすることがあります。綿製品などは滑らかな素材で刺激が少ないためオススメです。

かゆみ対策の大きなポイントは2つ。「皮膚を乾燥させないこと」「皮膚に過剰な刺激を与えないこと」です。ぜひ、自分の生活でできそうなものから始めてみてください。

営農第一課から TEL 73-9616

水稲

30年産米の結果について

○倉庫出荷の状況 (12月6日現在)

品種銘柄	1等	2等	3等	合計
ハナエチゼン	2,235袋 72.1%	659袋 21.2%	208袋 6.7%	3,102袋
つや姫	17,602袋 87.9%	2,426袋 12.1%	8袋 0.1%	20,036袋
コシヒカリ	6,343袋 57.1%	4,600袋 41.4%	161袋 1.4%	11,104袋
きぬむすめ	29,421袋 88.2%	3,720袋 11.2%	216袋 0.6%	33,357袋
合計	55,601袋 82.3%	11,405袋 16.9%	593袋 0.9%	67,599袋

※加工用米(きぬむすめ)を含みません。
※四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

○作付比率

品種	面積	作付比率 (参考:29年産)
ハナエチゼン	52.8ha	3.7% (5.4%)
つや姫	426.7ha	29.8%(27.5%)
コシヒカリ	170.6ha	11.9%(13.4%)
きぬむすめ	782.6ha	54.6%(53.7%)

※加工用米(きぬむすめ)含む。

30年産米 生育総括

育苗時期は、「きぬむすめ」を中心に気温の高低差が大きく、高温によって徒長気味となったものや、一部で細菌病の発生も確認されました。田植え時期は好天に恵まれ作業は順調に進みましたが、4月下旬頃からの連日の強風により一部植え傷み・風傷みの被害がありました。田植え後の水管理は活着期以降も全般的に深水傾向にあり、苗が徒長したところでは初期の分げつ確保まで日数がかかったところもありました。

5月中旬以降、気温の高い日が続ぎ、ワキ(ガス害)による下葉枯れや藻類(アオミドロ)表層剥離が発生し、水の入替えや間断かん水などにより

○平均単収 (kg/10a)

※()内は換算

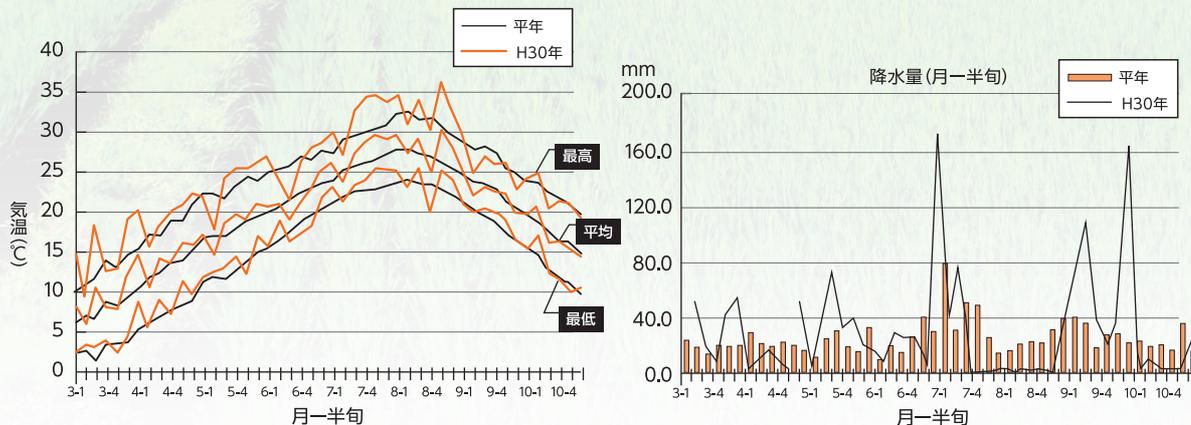
	ハナエチゼン	つや姫	コシヒカリ	きぬむすめ
聞き取り調査	532.0 (8.9)	516 (8.6)	508.4 (8.4)	562.4 (9.3)
共同乾燥施設	482.3 (8.0)	507.1 (8.5)	469.3 (7.8)	546.8 (9.1)
合計	507.2 (8.5)	511.6 (8.5)	488.9 (8.1)	554.6 (9.2)

※聞き取り調査は、大型農家を中心にJAで聞き取りをした結果です。
※共同乾燥施設の平均単収は、共同乾燥施設全利用者の荷受重量・水分・サンプルの歩留まりから導き出したものです。(推定玄米重量より算出)

初期生育の確保を行いました。
また、ノビエ・ホルイを中心に雑草の発生も早く、生育後半ではクログワイ・クサネムといった難防除雑草の発生が目立ちました。
中国地方は6月5日に梅雨入り(平年並)し、ここ近年のなかでは降水量・降雨日も多く、深水傾向による管理となりました。平年よりかなり早い7月9日(平年比12日早い)の梅雨明け以降、全国的にも猛暑日が続きました。この天候により田植え以降進んでいた生育も6月に入り一旦落ち着いた様子でしたが、梅雨明け以降気温が高く推移したことから全ての品種において生育が進みました(コシヒカリ成熟期7〜8日早い)。
病害虫では、箱処理剤による生育後半までのチョウ目害虫や紋枯病への効果もあり大きな被害はありませんでした。稲こうじ病については、出穂前の降雨が少なかったこととあわせて、高温で推移したため発生はほとんど見受けられませんでした。秋落ちによる「こま葉枯病」は町内各地で散見されました。
収量は、全品種ともに平年並からやや少なかったことから、高温の影響による稲体の消耗が激しかったことが伺われました。一発型肥料では生育途中で肥料切れが懸念され、追肥の実施・地力の有無によって差が出た年と考えられました。特に特別栽培米である「つや姫」と肥料を多く必要とする「きぬむすめ」にて右記の要因による差が顕著に見受けられました。
品質をみると、全般的に1等米比率は高い傾向にあります。背白、基部未熟粒を中心とした白未熟粒が多い状況でした。要因を分析すると、高温による影響は大きかったものの、天候に応じた

管理と日照時間が多かったことにより品質低下をカバーしたと考えられました。

※下段より各品種別の生育状況と総括として記載しております。



平成30年気象図(斐川)

30年産米品種別生育状況

○ハナエチゼン

1等米比率72・1%(29年産97・9%)

生育は平年に比べてやや早く、幼穂形成期は1日程度、出穂期、成熟期は2日〜5日程度早くなりました。出穂期以降も気温が高く推移したことで、白未熟粒が平年より多く、その他、胴割粒・カメムシ被害粒が品質の主な格下げ要因となりました。

(施設荷受開始：8月9日 収穫最盛期8月11日)

○つや姫

1等米比率87・8%(29年産61・7%)

生育序盤は気温が低く分けつ期の生育は緩慢でした。幼穂形成期以降、梅雨明けとともに気温が高く推移したことから、出穂期、成熟期ともに早くなりました。(早2〜5日)

品質は出穂期以降、高温の影響により低下が懸念されましたが、日照時間もここ近年で最も多くなり、光合成が促進されデンプン供給がスムーズに行われたことによりある程度カバーしたと考えられました。

その結果、記録的な気象状況のなかで高温登熟性に優れる品種特性が発揮され、1等米比率は「コシヒカリ」を大きく上回る結果となりました。

収量は地力が高いところ(転作跡等)で高い傾向にあることから地力の違いによって収量に差が出た年であり、高温による稲体の消耗が激しかったことが伺われました。

(施設荷受開始：8月25日 収穫最盛期8月26日)

○コシヒカリ

1等米比率57・2%(29年産24・6%)

生育進度は、「つや姫」と同様に気温が高く推移したことにより、平年以上に幼穂形成期、出穂期、成熟期ともに早くなりました。(早4〜7日)

収量は平年並となりました。品質は高温により著しい低下が懸念されましたが、「つや姫」と同様な要因で一定の品質が確保できました。

(施設荷受開始：8月25日 収穫最盛期8月29日)

○きぬむすめ

1等米比率88・2%(29年産94・4%)

生育前半は、気温が低かった時期もあり生育も緩慢でした。7月以降は気温が非常に高く推移し、一般的に各生育ステージも早くなりました。(早2〜4日)

一発型肥料を使用されたところでは、高温の影響により7月下旬頃にかけて葉色が著しく低下し、肥料切れが懸念されたため追肥の実施を周知しました。結果、一発型肥料を使用している方内、約4割(栽培日誌より確認)が追肥を実施され、地力・追肥の有無による収量の差が出た年と考えられました。

品質は出穂時期が高温のピークを過ぎていたため大きな影響はなかったものの、高温による若干の品質低下、肥料切れによる未熟粒の発生が平年と比較して多くなりました。

(施設荷受開始：9月18日 収穫最盛期10月3日)

31年産米に向けて

近年全ての品種において田植え時期が早まっており、近年の天候から生育が進んだ場合は、出穂時期が早まり高温障害による品質低下が懸念されます。品種特性にあわせた作業計画(IIページ参照)を立てましょう。

雑草対策については、ほ場の雑草密度や草種を十分に把握し、それぞれほ場に合った除草剤の選定と適期散布により万全にしましょう。例年、雑草の発生が多いところは、初期剤との組合せにより初期段階で雑草の発生を抑えましょう。

肥培管理では、主流となっている一発型肥料において気温の影響により溶出が進み、後半の肥料切れによる収量・品質低下が見受けられます。特に「きぬむすめ」では葉色を見ながら必要に応じた適量の追肥を行いましょう。

水管理では、近年収穫作業を考慮し必要以上に落水時期が早まっています。早期落水は減収、乳白粒等の発生を助長し、品質低下の原因となる他、玄米の大きさ(厚み)にも影響しますので、できるだけ収穫直前(7日前を基本)まで土壌水分を保ちましょう。

以下、基本技術の励行を基に品種ごとのポイントを参考とし、良質米生産を実施しましょう。

○ハナエチゼン

目標収量540kgを確保するためには、1回目
の穂肥を適期に施用し籾数を確保するようにしましょう。また、町内で最初に出穂する品種のため、カメムシ被害には十分注意が必要です。病害虫発生予察を見ながら適期防除を実施しましょう。

う。
ここ数年、収穫時期が早まっている(盆前から)ことから、刈り遅れにならないように、ほ場を確認しましょう。

○つや姫

「つや姫」は「コシヒカリ」と出穂期・成熟期がほぼ同じですが、「コシヒカリ」と比べ草丈が短く葉色が濃いのが特徴です。つや姫は特別栽培米基準での栽培であるため、定められた範囲内での適正な施肥量等により収量増加・品質安定につながります。安定生産のためには他の品種以上に土づくりの役割も大きくなります。ケイ酸質資材の施用により稲体の活力が維持されることで登熟が良くなり白未熟粒の発生抑制にもつながります。

雑草対策については、使用除草剤も限られることから、水管理はもとより、ほ場選定、丁寧な代かき等、耕種的防除の実施により対策を図りましょう。

○コシヒカリ

高温登熟性に優れた品種ではないため、高温障害の回避を目的とした遅植えを実践しましょう(5月15日以降)。また、穂肥は生育状況に合わせて判断し、適期に施用しましょう。積極的な土づくりの実践と、ケイ酸質資材の投入により異常気象にも負けない健全な稲体を作りましょう。

○きぬむすめ

近年、箱処理剤の施用により生育後半まで病害虫の発生はある程度抑えられています。ただし、他品種よりも生育期間が長く、株が張りやすい品

種のため、過繁茂による紋枯病の発生や、葉色が濃いことから害虫被害に注意しましょう。

収量と品質が見込める品種であるため、水管理をはじめとした中干し時期の徹底と、葉色にあわせた肥培管理を行いましょ。また、高温登熟性に優れた品種ではなく、近年の夏場の状況をみると移植時期が遅いものが品質が良いことは検査結果からも現れているため、移植時期は5月中旬以降に行いましょう。

31年産「つや姫」栽培について

栽培必須条件(登録生産者要件含む)

- ① つや姫概ね30a以上作付けする。(飯用米のみの作付け不可)
- ② JAに出荷する者以外は、**※島根県工口ジョー農産物推奨もしくは有機JAS認証を取得している生産者(見込みを含む)とする。**
※詳しくは島根県ホームページ参照
- ③ 「つや姫」栽培計画書を提出する。
- ④ 種子更新を行う。(種子検査に合格した種子を使用)
- ⑤ 生産日誌・GAPチェックシートを提出する。
- ⑥ 特別栽培米基準での栽培とする。

※必ず共通の資材を使用する。

(節減対象農薬(有効成分使用回数)・化学肥料の窒素成分量(育苗土を含む)を島根県の定める節減対象農薬・化学肥料の慣行レベルの1/2以下にする。)

(注)つや姫栽培予定ほ場には除草剤を散布することができません。(前作物収穫後から農薬カウンターの対象となるため。)

資材課から

TEL 73-9619

平成31年産水稻種子・肥料・農薬 (No,1) 予約申込書の提出はお済みですか？

予約申込書の提出期限が**12月17日(月)**となっています。

※2月末までの肥料の早期引取により2%の奨励金を受けることができます。

お早めにJA資材課または各支店・店へ提出頂きますようよろしくお願い致します。

グリーンセンターから

TEL 73-9070

野菜等出荷者協議会新規会員説明会

とき 平成30年12月19日(水)14:00～

ところ JA斐川地区本部 営農総合センター

内容 ・出荷者協議会の会員になるためには
・活動内容についての説明

※会員資格は男女問いません



皆さんお気軽に
ご参加ください!!

ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時にししながら、仲間と楽しく元気に活動しています。

三菱UFJニコス
ギフト商品券の
取扱いをしています。



贈り物やお祝
お返し等に
いかがですか？
お気軽に酒コーナー
までお声掛け下さい。

自動車整備工場から

今月の特選車

TEL 73-9627

スバル サンバートラック TC

初度登録 H23年8月
次回車検 H31年8月28日
走行キロ 53,000km
車体色 ホワイト
ミッション AT
2WD エアコン パワステ CDチューナー

点検整備付

車両本体価格 **670,000**円 (税込) (諸費用別)



担当 山根、中浜、古瀬

交通安全ポスターコンクール

11月10日、ホテル玉泉で「J A 共済連島根県本部主催の「第47回」J A 共済小・中学生交通安全ポスターコンクール」の表彰式が行われ、斐川町内の学校では、斐川東中学校3年生の伊藤綾香さんと、2年生の福間心彩さんがそれぞれ金賞を受賞されました。J A 共済では、地域貢献活動の一環として、共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代を担う小・中学生にも伝えていくとともに、図画工作、美術教育の高揚をはかり、交通安全に対する意識を高めてもらうために毎年コンクールを開催しています。



金賞を受賞された伊藤綾香さん(左)、福間心彩さん(右)

ディオッサ出雲FCサッカー教室

11月25日、斐川地区本部は地域貢献活動の一環として、同町の島根富士通グラウンドでサッカー教室を開催しました。出雲市を中心に活動するディオッサ出雲FCの選手の皆さんをコーチに招き、同地区のスポーツ少年団に所属する小学1年生～4年生40人が参加しました。教室が始まると子ども達はグループに分かれて選手達と一緒に楽しく汗を流しながらウォーミングアップを行った後、パスやシュート練習、ミニゲームなどを行いました。初めはお互いに緊張した様子でしたが、一緒にプレーしていくうちにディオッサの選手をニックネームで呼び合う姿も見られ、サッカー教室を通じて、技術の向上とともに、コミュニケーションも深めました。



支店業績還元イベント

(荘原支店)

11月23日、荘原支店では親子工作教室を開催しました。親子25組60名が参加し、親子で模型飛行機を協力して完成させて同支店駐車場で実際に飛ばして飛距離を競い合いました。1番飛んだ飛行機は23メートルを記録し、飛ぶ度に歓声が沸きあがりました。参加者は「もって帰ったら家でお父さんと飛ばしたい。次も参加する!」と笑顔で話し、お昼には斐川の食材を使用した「鴨汁」と「炊き込みご飯」200食が振舞われ、グリーンセンターの新鮮な野菜の販売も行われました。周藤芳夫運営委員は「皆さんの協力のもと大盛況の企画となった。今後も地域の皆様に喜んでいただける企画を検討していきたい」と意気込みを語りました。



(出西支店)

11月14日、出西支店では鉢植えセット限定70個の特売会を開催しました。青木広幸運営委員の協力のもと、ガーデンシクラメン、ヒューケラ、ストック、ピオラ、アリッサムの5種類他、花苗ポット400個の販売、チューリップの球根つかみ取りも行われました。

朝から大勢の来店者で賑わい、午前中の内にほぼ完売となり、足立支店長は「毎回大好評をいただき、協力していただいている運営委員の方々に感謝している。今後も皆様のご愛顧に感謝し、継続して開催していきたい」と話していました。



斐川ぶどう生産者大会を開催

斐川町ぶどう生産組合と斐川地区本部は11月6日、出雲市斐川町のホテル華満で、「平成30年産斐川ぶどう生産者大会」を開催しました。併せて平成30年産ぶどう優秀者表彰式も行い、来賓、生産者、30人が参加しました。

■優秀者表彰受賞者は次の通りです。

最優秀賞（出雲市長賞）金山晃一

優 秀 賞（斐川地域農業再生協議会長賞）宇都宮汰

優 良 賞（斐川ぶどう生産組合長賞）飯塚 茂、佐野俊明



左から飯塚茂さん、金山晃一さん、宇都宮汰さん、佐野俊明さん

「はとむぎ料理講習会」

11月25日、よい食工房は、はとむぎ料理講習会をラピタ本店料理教室「縁」で開催しました。講習会には、斐川地域以外の方を含めた25名にご参加いただきました。講師には全国にわたって「食」に関する講演会や、料理教室を行っている、キッチンスタジオ夢の食卓主宰・生食協会公認講師の浅津知子さんを迎え、「はとむぎご飯の海苔雑炊」「はとむぎ抹茶ういろ」「はとむぎのニョッキと温野菜の白味噌ごまソース和え」の計3品を作りました。また、食卓のあり方を見直し、食卓が変わると身体が元気になるという食事の大切さについて講演して下さいました。浅津さんは「人間の体は食べ物でできている。」また、「はとむぎについても体に大変良い食材だ。」ということをお話しされ、参加者からは「地産地消や食べるということの大切さを再認識できた。また、はとむぎが体に良いということや、いろいろな料理方法を学ぶことが出来た。」などの感想が寄せられ、講演会は大盛況となりました。



♪ 月24時間いつでもあなたのそばに♪

介護福祉だより

お問い合わせ 介護センター ☎73-9635 デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

笑がお健康教室
 笑がお健康教室では、出東コミュニティセンターで毎週活動しておられる「カラコロ太極拳」の皆様に来て頂き、太極拳を披露して頂きました。利用者の皆様やスタッフも教えて頂き、一緒に体験をしましたが、初めての方が殆どでしたが、見よう見真似で楽しく身体を動かしました。



笑がお健康教室



デイサービスセンターつつじ園
 つつじ園では、日頃のご利用に感謝して、「秋の味覚地産地消」と題して、ご利用者のご家族様を招待して、昼食会を開催しました。しまね和牛やつや姫の新米、地元で取れた芋や白菜、大根などの野菜をふんだんに使ったの昼食を準備しました。利用者の皆様は、少し緊張しながらも、普段と違うバイキング形式で食が進み、いつもより沢山召し上がっていらっしゃいました。ご家族様も、ご利用者様と楽しく話しながら召し上がって頂きました。食事の後は「意見交換会」を行いました。ご家族様から頂いた貴重なご意見は、今後の参考とさせて頂き、今後も更により良いサービスが提供できるよう、努力してまいります。お忙しい中お越しいただいたご家族の皆様、ありがとうございました。

我が子自慢・孫自慢



笑うことが大好きな早映さんです。そのまま笑顔いっぱい成長して下さい。

投稿者 庄原地区 池淵 悟さん



池淵 早映ちゃん(9ヶ月)

大募集!! 「我が子自慢・孫自慢」

あなたの撮った写真を掲載してませんか?
 プロ・アマ問いません。



応募先

JALしまね斐川地区本部 組織広報課
 〒699-0593 出雲市斐川町庄原2172-3番地
 ☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp
 ※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

JA
女性部
通信

女性の元気でいきいきJA

*無水鍋でおせち料理



力鍋でゆで卵を作ると殻が剥きやすくなったり、調味料だけで煮物を炊くことができたり、少量の油で揚げ物ができたりムスイ鍋の良さを再認識する事ができました。「鍋を持っているので教わった事を活かして、もっと使っていききたい」と話されていました。



11月29日に無水鍋料理教室を行いました。当日は(株)HALM スイより太利職員に来ていただき、「おせち料理」として錦卵、いりどりなど4品を教わりました。今までは料理講習会というかたちで、ムスイ鍋の使い方を見て試食するだけでしたが、初めて実際に使って調理する企画を行いました。圧



JA
女性部
活動予定

新規加入 大歓迎!!
待っちょ〜よ!

12月17日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~
12月20日(木)	手芸グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~
12月25日(火)	ひまわりグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:00~
12月26日(水)	女性倶楽部ソレイユ	営農 総合センター	9:30~
12月26日(水)	書道グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	13:30~
1月 8日(火)	ちぎり絵グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~
1月 9日(水)	いきいきグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	10:00~
1月21日(月)	絵てがみグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	13:30~

JAひかわ女性大学

JA HIKAWA Women College

参加者募集



興味のある方集まれ!! (各テーマとも定員あり)

斐川町産
はとむぎを使った料理教室

日時：平成31年1月10日(木) 9:30~12:00
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ
内容：はとむぎを身近なものにしてみよう!
参加費：600円

申込み締切り/12月27日(木)

簡単にできる
お菓子作り

日時：平成31年2月14日(木) 9:30~12:00
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ
内容：みんなで作って楽しくティータイム!
参加費：500円

申込み締切り/2月7日(木)

* おおむね50歳までの女性の方を対象とさせていただきます。

* JAしまね斐川地区本部管内在住もしくは勤務されている方 ※参加人数が少ない場合は中止することがあります。

詳しいお問合せ、申込みは、組織広報課 (TEL 73-9605) まで

よい食工房から

TEL 73-9186

仕込み味噌の委託加工を承ります



毎年好評を頂いております仕込み味噌の委託加工の取りまとめを下記の通り承りますので、委託加工を希望されます方は、**よい食工房**まで電話かFAXにてご注文下さい。また、材料がない方もお申し込み頂けますのでこの機会にご注文ください。

仕込み味噌加工委託料金表

申込番号	仕込み味噌 (出来上がり)	持ち出し原材料		委託料金
		大豆	玄米	
1	10kg	3kg	4kg	1,930円
2	20kg	6kg	8kg	3,850円
3	10kg	0kg	6kg	1,930円
4	20kg		12kg	3,850円
5(原料無し)	10kg		0kg	4,070円
6(原料無し)	20kg		0kg	8,130円

※上記以上の数量も承りますのでお申し出下さい。
但し、単位は10kgずつで料金はそれぞれ10kgの倍数です。
※20kg以上のお申し込みの場合は、10kgと20kgの組み合わせをお願いします。

申込み締切日

平成31年1月18日(金)

原材料集荷日

平成31年2月上旬(予定) ※申し込みされた方には後日ハガキにより連絡します。

仕込み味噌配達日

平成31年3月上旬(予定) ※食べられるようになるまでに期間は5ヶ月~6ヶ月必要です。

申し込み先 よい食工房 TEL 73-9186 FAX 72-6321

ウィル給油所から

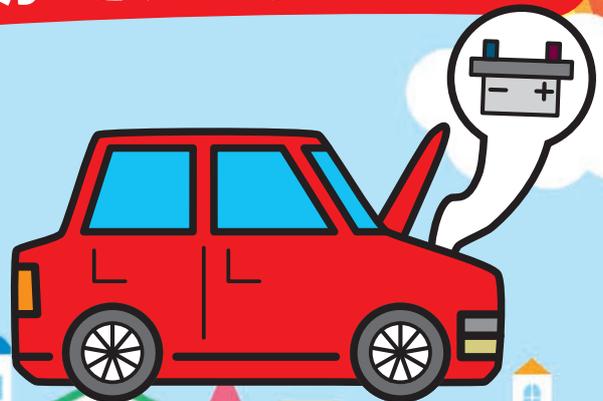
TEL 73-9626

バッテリーは消耗品です!



このような症状がでたら**要注意!**

- エンジンのかかりが悪くなって来た
- アクセルを戻すとライトが暗くなる
- クラクションの音が弱々しい
- バッテリー液の減りが早い
- 走行中に何度かバッテリーあがりの経験がある



2年以上バッテリー交換していない方

バッテリー交換をオススメします。

バッテリーの消耗は徐々に進むので、あまり実感できません。ある日突然エンジンがかからない そんなことのないようにバッテリーの点検をオススメします。

JAしまね あったか キャンペーン2018 キャンペーン期間 2018. 11.1(水)~12.28(金)

期間中、新規または増額で定期貯金(期間1年以上)を10万円以上ご契約いただいた方へ

どどんと最大3つの特典プレゼント!!

上乗せ金利の適用があるものを除きます。窓口でお預入れいただいたものに限ります。個人の方に限ります。

さらに 右記のいずれかのお取引がある方には

特典2をプレゼント!

特典3は抽選で1,000名様にプレゼント!

給与振込口座のご指定
年金振込口座のご指定
年金受取のご予約
JAネットバンクのご利用
JAカードへのご入金

特典1 ポケット付きでお買い物に便利。**ベジタブルバッグ**



濱文様 X CHORIS

※写真はイメージです。※品切れの場合は他の商品に代えさせていただきます。

特典2 大容量なのに小さく畳めます。普段使いとしてもご利用いただけます。**ポケットブルボストン**



kippis SCENT OF SCANDINAVIA X CHORIS

※写真はイメージです。※品切れの場合は他の商品に代えさせていただきます。

特典3 抽選で1,000名様に**島根のとおきスイーツセット**

島根県内の特産品を使用したお菓子の詰め合わせ(3,000円相当)です!何が当たるかはお楽しみ!



JA自己改革 実践中

※内容は変更になることがあります。

島根のとおきスイーツセット懸賞要領

対象商品 定期貯金(期間1年以上)
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。※窓口でお預入れいただいたものに限ります。

応募対象者 期間中、新規または増額で定期貯金をご契約された個人の方。
※下記のいずれかのお取引がある方。または、期間中新たにいずれかのお取引をご契約いただいた方を対象とします。

・給与振込・年金受取・年金予約・JAカード・JAネットバンク

賞品内容 1,000名様に島根のとおきスイーツセット(3,000円相当)プレゼント

応募方法 対象商品ご契約額10万円につき抽選権を1口お付けします。

当選発表 平成31年1月上旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。

抽選権の失効 抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

個人情報取扱/取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

年末・年始のATM稼動のお知らせ!

	12月28日 (金)	12月29日 (土)	12月30日 (日)	12月31日 (月)	1月1日 (火)	1月2日 (水)	1月3日 (木)	1月4日 (金)
斐川	○	○	○	○	○	○	×	○
莊原	○	○	○	○	○	○	×	○
出西	○	○	○	○	○	○	×	○
伊波野	○	○	○	○	○	○	×	○
ゆめタウン斐川	○	○	○	○	○	○	×	○
斐川中部	○	○	○	○	○	○	×	○
新川中央	○	○	○	○	○	○	×	○
出東	○	○	○	○	○	○	×	○

- ※12月28日(金)までは8:45~19:00(ゆめタウン斐川9:00~21:00)の通常営業時間となります。
- ※12月29日(土)~1月2日(水)は9:00~17:00(ゆめタウン斐川9:00~19:00)までの営業時間となります。
- ※1月3日(木)はシステムの関係から全店舗休止させていただきます。
- ※1月4日(金)からは8:45~19:00(ゆめタウン斐川9:00~21:00)の通常営業時間となります。
- ※大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

組合員ゴルフコンペ開催

11月3日、恒例のJAしまね斐川地区本部5支店合同企画の組合員ゴルフコンペが、出雲空港カントリー倶楽部で開催され、総勢70名が参加し、親睦を深めました。当日は天候も良く、白熱したプレーも要所で見られ、終始にぎやかな雰囲気でのコンペとなりました。主な成績は次のとおりです。

優勝：飯塚悦雄さん、準優勝：常松幹夫さん、3位：中島康博さんという結果でした。



ゴルフコンペに参加された皆さん

JAしまね 斐川地区本部 年末年始業務について

1. 年末年始の休業日

- ① **ウィル給油所** (TEL73-9626)
 - 年末配達の電話受付
12月27日の午後5時で終了致します。
 - 年末の油配達
12月28日まで配達致します。
 - 年始配達の電話受付
1月3日午前8時より致します。
 - 年始の油配達
1月4日より配達致します。
 - 1月1日(火)・2日(水)は休業と致します。
- ② **グリーンセンター** (TEL73-9070)
12月31日(月)～1月4日(金)

- ③ 上記①～②以外の業務
12月29日(土)～1月3日(木)

2. 典礼業務

典礼(葬祭)センター
(TEL73-9624)に連絡ください。
(担当者の携帯電話に自動転送されます。)

なお、火葬場は湖西斎場・出雲斎場とも
1月1日(火)、2日(水)は休業です。但し、
死亡届・火葬手続きは代行致します。

3. 関連会社の休業日

- ① **有斐川農協自動車整備工場**
(TEL73-9627)
12月29日(土)～1月4日(金)

- ② **有斐川農協配送センター**
(TEL73-9628)
12月29日(土)午後～1月6日(日)

- ③ **有JA斐川アグリサービス**
(TEL73-9616)
12月29日(土)～1月6日(日)

4. その他緊急連絡先

- ① **交通事故** (フリーダイヤル24時間受付)
(TEL0120-258-931)
- ② **JAしまね斐川ガスセンター**
(TEL72-3304)
- ③ **斐川地区本部宿日直**
(TEL73-9604)

総務課から

TEL 73-9603

斐川地区本部役員会情報 11月21日開催

- (1)協議事項
 - ①平成30年度随時監事監査における整備改善を要する事項について
- (2)報告事項
 - ①平成30年度産米販売進捗について
 - ②貯金・貸出金実績(平成30年10月末)について
 - ③今週の金利について
 - ④JAしまね統合3周年企画旅行について
 - ⑤月次決算書、主要実績一覧表(平成30年9月)について
 - ⑥平成30年9月末 子会社決算結果について
 - ⑦平成30年度斐川地区本部反社会的勢力認定(一次)結果について
 - ⑧斐川地区本部総代会および地区別総代・JA協力員合同会の開催について
 - ⑨斐川地区本部業績還元について
 - ⑩JAまつり実績報告について
 - ⑪JAしまね各専門委員会の報告について

年金受給者(予約者)の皆様へ

斐川地区本部 金融共済部

JA斐川地区本部業績還元感謝イベント

「年金受給者感謝(ふれあい)の集い」 申込受付終了について(お礼とお詫び)

斐川地区本部業績還元感謝イベントとして、年金受給者(予約者含む)の皆様を対象に、「年金受給者感謝(ふれあい)の集い」をご案内申し上げましたところ、ご好評をいただき締切日を前に先着の募集定員に達しましたので、誠に申し訳ございませんが、お申込み受付を終了させていただきました。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

今回、お申込みいただきました皆様にお礼申し上げますとともに、残念ながら先着の募集定員に達したため、多数の皆様のお申込みをお断りせざるを得ない状況になりましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後ともJA事業につきまして、格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

出雲市郵送大腸がん検診のご案内

JA島根厚生連では出雲市から委託を受け、大腸がん検診を実施しています。

受診対象者は40歳以上の出雲市民の方です。

検診の方法は、皆様から郵便で直接検体をお送りいただく「郵送法」となっています(検査料金は310円)

検診の流れ

- ① **申込はがきを記入し投函**
(JAしまね斐川地区本部各支店・店に置いてあります)
- ② **「検査容器」と「検査料の払込用紙」が送られてきます**
- ③ **JA窓口で検査料310円を払い込む**
- ④ **届いた容器に便を採取し、返信用封筒に検査容器を入れて投函する**



大腸がん検診は

「年に1回受診することが望ましい」
とされています。

今年度、大腸がん検診を受けていない方は、
この機会に大腸がん検診を受けましょう。

お問い合わせ

JA 島根厚生連 (大腸がん検診担当)
営業時間 月～金 8:30～17:00
TEL 0852-22-4249

申込み期限:平成31年1月31日(木)必着です。

JALしまね斐川地区本部各支店・店にも申込書を置いてありますので、是非お申込ください。
(すでにお申し込みをしている方は、改めて申し込む必要はありません)。

ニラは 早めの株分けと更新

板木技術士事務所 ● 板木利隆

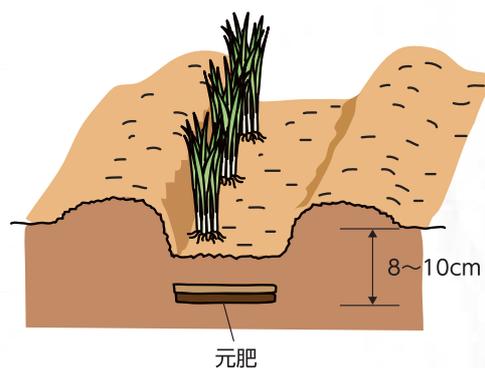
肉との料理の相性が良く、スタミナ料理などに親しまれるニラは、多年草で一度植えておけば、毎年、年に数回収穫できるので、家庭菜園に適した野菜といえましょう。しかし、いくら強いといっても2~3年取り続けると、株が密生気味となり、幅広で厚みのある良い葉が収穫できなくなってしまいます。そうなる前に早めに株分けし、更新するのが得策です。

株分けに一番良い時期は、葉が枯れ根株が休眠状態に入っている冬の間です。この頃は根に栄養が十分蓄えられているので、断根や株の分割という荒療治をしても、傷みが少なく、作業がしやすいからです。

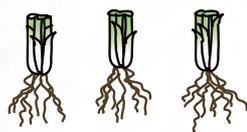
株分けの方法は、まず地上に残っている枯れ葉を、5cmぐらいの高さで、鎌できれいに刈り取ります。そして株の周りによくわかさコップを大きく打ち込んで、根株を土から掘り起こします。根は強大で、密に広範囲に広がっているので、全てを一気に掘り取れないので、途中で縦に切断しても構いません。

掘り上げたら土を振るい落とし、指先に大きく力を入れて大割りし、さらに小割りして、図のように2~3本ずつに分割します。これを2~3個まとめて、20~25cmの株間に植え付けます。

植え溝は事前に、8~10cmぐらいに深めに掘り、元肥として堆肥や油かす、緩効性の化成肥料などを十



力を入れて大きく掘り起こす



指先で2~3本ずつに分割する

分に施しておきます。植える際には、根株を束ねないで、平置きにするよう心掛けましょう。

溝は深めに掘って植えた根株を換気や乾燥からも守ってやります。覆土は株の上部がやや出るくらいにとどめておき、やがて新葉が伸びだしてきたら、葉先を埋めないよう注意しながら、2回ほど覆土をして、溝が埋まるように管理します。

そうすると春には見違えるほどに、勢いの良い、良質なニラになります。

株が増えてきたら銀色のフィルムを畝上に二重掛けし、さらに黒色フィルムで覆い、黄ニラに育ててみるのも楽しみです。なお、販売用の高品質な物は、毎年種まきして育てた苗を植えて、年間随時販売する物で、通常古株は利用しません。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

平成30年度 鳥根県種畜共進会を開催

平成30年10月20日（土）に鳥根中央家畜市場で開催し、県内各地域から選抜された肉用種牛46頭、乳用種牛32頭、合計78頭を比較展示し、改良の成果を競い合いました。快晴に恵まれ、多数の来場者があり盛況となりました。

最高位のグランドチャンピオンに、肉用種牛の部は第4区（成雌牛）の隠岐の島町 高井 芳江さん出品牛「しげしげ」号、乳用種牛の部では第6区（経産牛B）の出雲市 永瀬哲也さん出品牛「IDEE サンチエス ルイ ET」が選ばれました。

また、JA女性部和牛審査競技会も同時に開催し、農林大学校、高等学校、JA女性部から合わせて11チームの出場により、和牛審査眼を競いました。雲南市のSAKURA姫が優勝されました。

各受賞結果は以下のとおりです。

●種畜共進会 受賞結果

受賞区分	第1部（肉用種牛の部）			第2部（乳用種牛の部）		
	出品No.	市町村	氏名	出品No.	市町村	氏名
グランドチャンピオン	31	隠岐の島町	高井 芳江	604	出雲市	永瀬 哲也
第1区首席				104	出雲市	河村 保志
第2区首席				208	安来市	砂流 啓二
第3区首席	16	奥出雲町	金倉 弘美	303	出雲市	和田 健敏
第4区首席	31	隠岐の島町	高井 芳江	402	出雲市	長廻 康治
第5区首席	91組	大田市	吉田 淳一	503	出雲市	河村 保志
第6区首席				604	出雲市	永瀬 哲也

●JA女性部和牛審査競技会 受賞結果

受賞区分	地区本部	名称
優勝	雲南	SAKURA姫
準優勝	高等学校	鳥根県立矢上高等学校A
第3位	石見銀山	富山町和牛改良組合畜産婦人部
最優秀選手賞	雲南	SAKURA姫 武田 京子
敢闘賞	高等学校	鳥根県立出雲農林高等学校B 福島 菜月



第1部
肉用種牛 グランドチャンピオン
隠岐の島町 高井 芳江さん



第2部
乳用種牛 グランドチャンピオン
出雲市 永瀬 哲也さん



JA女性部和牛審査競技会
優勝 雲南地区本部
SAKURA姫の皆さん

JAしまね統合3周年企画旅行

あなたの夢を買ってやる

FDA 直行チャーター便利用!!

FUJI DREAM AIRLINES

大河ドラマ「西郷どん」ゆかりの「奄美大島」と沖縄人気NO1離島「石垣島」を巡る

石垣島・西表島・竹富島・由布島 4島巡りと

南の楽園 奄美大島 3日間

2泊とも2名様より1部屋ご用意

出雲縁結び空港発着

旅行実施日 平成31年

2月12日(火)~14日(木)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港発着、税込)

149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

萩・石見空港発着

旅行実施日 平成31年

2月13日(水)~15日(金)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、萩・石見空港発着、税込)

149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

現地では
JAしまね統合3周年企画として
**JA特産品が当たる
抽選会を実施!!**



掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

TOUR 株式会社 農協観光

農協観光鳥根支店 ☎0852-26-2600 JAしまね 出雲旅行センター ☎0853-21-3305 JAしまね鳥根おち旅行センター ☎0855-83-0008
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699 JAしまね 斐川旅行センター ☎0853-73-9625 JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118 JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501 JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

クリスマスリースサラダ(シーザードレッシングかけ)



サラダをリースのように盛り付けます。シーザーソースも家庭で簡単に作れます。レシピ以外に、パプリカ、カリフラワー、人参や豆、リボンパスタ、ハムなど家庭にあるものを使って楽しく作ってみてください。

●材料(4人分)

ブロッコリー……………1/2個	紫貝割れ……………少々
ベビーリーフ……………1パック	パルメザンチーズ
アボカド……………1/2個	黒こしょう……………少々
水菜……………1/3袋	① マヨネーズ……………大さじ3
レタス……………少々	② 牛乳……………大さじ2
プチトマト……………5個	

●作り方

- ①ブロッコリーは小房にわけ縦に切り、沸騰した湯でさっとゆでる。
- ②レタスは食べやすい大きさに手でちぎる。
- ③水菜は4~5cmぐらいに切る。
- ④アボカドは皮をむき種をとり1cmぐらいに切る。
- ⑤①のマヨネーズ、牛乳を混ぜる。
- ⑥野菜を皿に入れリースのように飾りながら盛り付ける。
- ⑦⑤のソースとパルメザンチーズ、黒こしょうを食べる直前にふる。

鶏ハム



クリスマス、お正月に使える、簡単鶏ハムです。パサパサせずしっとりとした仕上がります。

●材料(2本分)

鶏むね肉……………2枚	ハーブソルト
塩……………小さじ2	黒コショウ
砂糖……………小さじ2	付け合わせ野菜

●作り方

- ①鶏むね肉は皮を取り、厚い部分は開き均一にする。
- ②塩、砂糖をすりこみ袋に入れて2~3時間寝かせる。
- ③流水で洗い水気を取り、片面にハーブソルト、黒コショウをふる。
- ④ラップを鶏むね肉の2倍ぐらいの長さに敷いて、ハーブソルトをかけた方を内側にして巻き、ラップの両側をキャンディーのように包み輪ゴムでとめる。
- ⑤沸騰した湯に入れ15分~20分ゆでて火を消し、フタをしてそのまま冷ます。

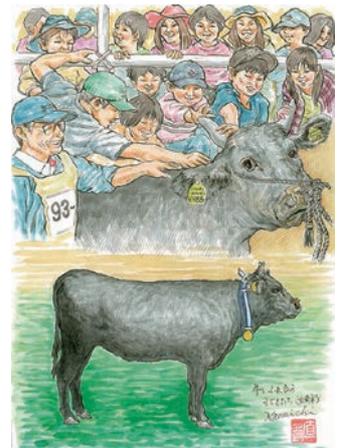
表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通(ののむらなおみち)先生に描いていただいています。

今月の表紙は「牛とふれ合う子どもたち」です。雲南地区本部は食農教育の一環として、地元の子供たちを対象としたあぐりキッズスクールを開校しています。今年は畜産関係を主に学んでおり、その中で県種畜共進会を訪れたときのひとコマです。大きな牛に興味津々な子どもたちと牛の穏やかな表情を暖かいタッチで描いていただきました。

編集後記

今年も残すところ後わずかとなりました。寒い日が続きますが、体調に気をつけて過ごしたいですね。「JAしまねびより」では、今年も地域の様々な話題をご紹介させていただきました。来年もホットな情報をお伝えするため、編集一同、イノシシのように走り回ります! (和)



【今月の表紙の原画】
原画の全体は次のとおりです。